

高機構人発第90号  
令和2年10月5日

各国立大学法人学長  
各国立高等専門学校長 殿  
各大学共同利用機関法人機構長

大学共同利用機関法人  
高エネルギー加速器研究機構長  
山内 正則  
(公印省略)

令和2年度高エネルギー加速器研究機構技術職員シンポジウムの  
開催について（通知）

大学改革と一体的に科学技術イノベーションシステムの改革を加速・深化させる研究力向上に向けた施策がおこなわれています。今年の研究力向上の推進とともに、策定が進んでいる第6期科学技術基本計画において、新型コロナウイルス感染症への対応が新たに付け加われました。この感染症に係る直接的な研究開発はもとより、それへの対応で影響を受けた研究者への支援が急務となっています。

過去においても、サイエンスにおける大きな発見や関連する技術の応用による変革は、社会の発展へ大きく貢献してきました。現在の状況下においてもこの流れを継続していくためには、専門的な人材の育成と、知識や技術を幅広く国内外の研究に提供していく研究環境の整備を継続していくことが必要です。

大学をはじめ各教育研究機関においても、少子高齢化による人材不足、財政状況や社会の要請の影響を受けるなか、人々の往来が制限され、遠隔での研究活動を余儀なくされています。

研究現場における技術職員にあっては、教育と研究活動における技術分野の課題解決のパートナーとして、大学、研究機関において、専門的な研究支援者として、活躍がますます期待されるところです。

本シンポジウムは、技術職員に関わるこれらの課題に対する各機関の取組状況や成果、新たな課題などを中心に、情報交換と意見交換を行い、今後の業務の参考に資することを目的に開催するものです。つきましては、貴学における周知と併せて、関係職員の参加についてご配慮くださるようお願いいたします。

なお、詳細は別紙にてご案内します。